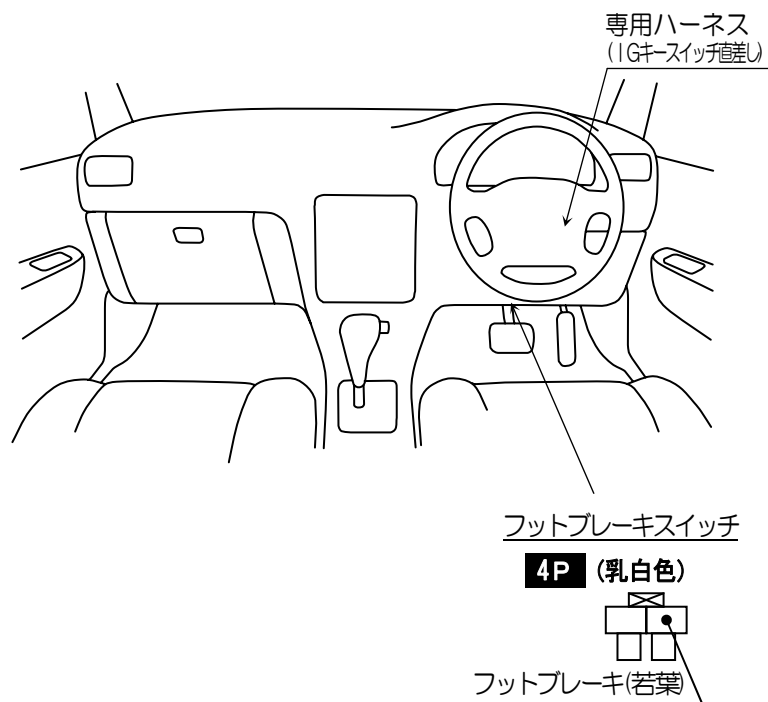


車種別接続情報

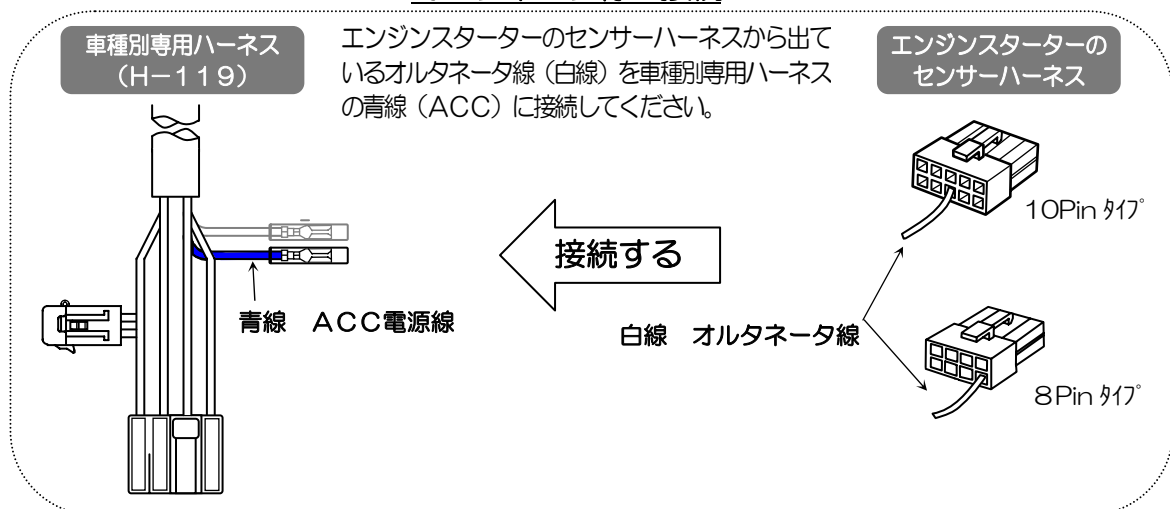
管理 No. H-0091

メーカー	ホンダ	車体型式	GP2
車種	フィット シャトル ハイブリッド	年式	H23.6~H27.3
専用ハーネス	H-119 & J-97II		

- エンジンモビライザー対応のエンジンスターター(VE-E33,E34,E35,E1,E1kty,E2,E21,E22,E23,E24,E200R,E220R,ZP1,VET-E25,E130R,E133R,E150R,E155R,E50RY,E300R,E330R 除く)のみ取り付け可能です。
- P・ポジション自動検出機能は使用できません。
ブレーキ検出線(茶)をフットブレーキスイッチ配線に接続してから、ブレーキペダル操作でのP・ポジション自動検出の設定を行ってください。
- エンジンスターターの設定項目でIG設定をIG1に変更してください。
- エンジンスターターの設定項目でグロー時間を2秒に変更してください。
- オルタネータ線(L端子)の接続が必要です。
車種別専用ハーネスの電源取り出し用のACC(アクセサリ)配線(青線)に接続します
- ターボタイマー機能は、使用できません。
- ドアロック機能を使用する場合、別売品は必要ありません。
J-97IIの2Pin(青線、黄線)コネクタをエンジンスターターのセンサーハーネス キーレスエントリー接続コネクタへ接続するとドアロック制御が可能です。



オルタネータ線の接続



YUPITERU

Y15-0522

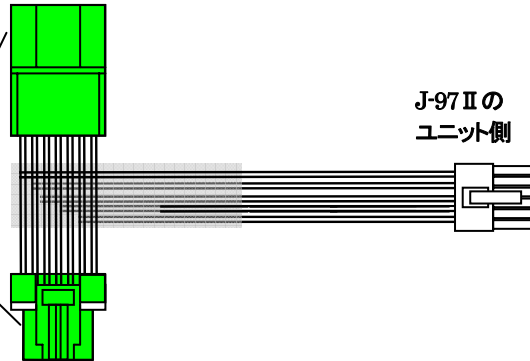
※ 車両によっては、上記の内容と異なる場合があります。取り付けの際は、必ず電圧などの確認を行ってください。

メーカー	ホンダ	車体型式	GP2
車種	フィット シャトル ハイブリッド	年式	H23.6~H27.3
専用ハーネス	H-119 & J-97II		

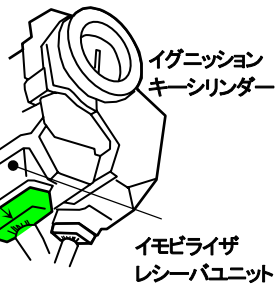
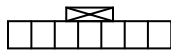
J-97II ハーネス A の接続

イモビライザレーザ
ユニット（下図参照）に
割り込み接続します。

接続必須



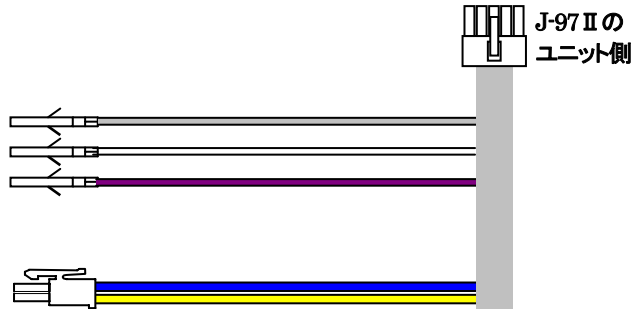
7P（緑色）



左図の7極カバーを外して、J-97II
付属ハーネスを割り込み接続します。

J-97IIハーネス B の接続

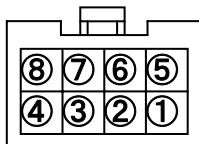
接続必須 エンジンスターター センサーハーネスの
空き端子（イモビA、イモビB、紫線）へ接続



エンジンスターター センサーハーネスの
キーレスエントリー接続コネクタへ接続

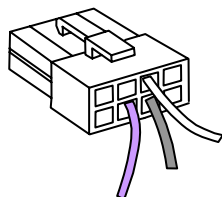
*** 接続を行うと、エンジンスターターのドアロック機能（ドアロック/アンロック操作）がご使用できます
（J-97IIの取り付けを行うことでドアロック機能が可能となるため、ドアロック機能用の別売品は不要です）**

センサーハーネスが8ピンタイプでの接続

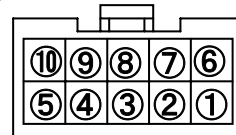


スターターユニットの
センサーハーネス
（コネクタ-2）が
8ピンのコネクタ

- ② 端子…イモビ対応アダプターの灰黒線を接続します
 - ⑥ 端子…イモビ対応アダプターの白黒線を接続します
 - ③ 端子…イモビ対応アダプターの紫線を接続します。
- * 他の端子には接続しないでください。

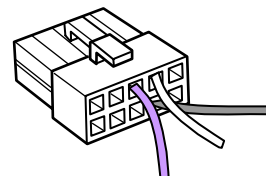


センサーハーネスが10ピンタイプでの接続



スターターユニットの
センサーハーネス
（コネクタ-2）が
10ピンのコネクタ

- ② 端子…イモビ対応アダプターの灰黒線を接続します
 - ⑦ 端子…イモビ対応アダプターの白黒線を接続します
 - ⑧ 端子…イモビ対応アダプターの紫線を接続します。
- * 他の端子には接続しないでください。



イモビ対応アダプターJ-97Ⅱの登録

登録の前に

J-97Ⅱの登録を行う前に、必ず、エンジンスターターで次の設定を行ってください。

- ・Pポジション検出（ブレーキペダル操作での設定方法を行います）

その後、以下の手順でJ-97Ⅱの登録作業を行います。

J-97ⅡのID登録

イモビID登録作業は、ドアがアンロックの状態で行ってください。

- 1 キーシリンダーに**メカニカルキー**を差し込みます。（差し込んだままにします）

IDが未登録のとき（初めて取り付けしたとき）は電源をONと同時にLEDが赤点滅します。

- 2 エンジンスターターのリモコン操作でエンジン始動を行います。

LEDが赤点滅 → 緑点滅 → 消灯することを確認します。

* 緑点滅動作は短時間で行われ、消灯に変化します。



LEDが赤点滅



緑点滅



消灯（登録終了）

- 3 エンジンスターターのリモコン操作でエンジンを停止し、キーシリンダーからキーを抜き取ります。

LEDが変化しない場合、配線の接続先を確認し、再度、**1** から登録作業を行ってください。

以上で登録作業は完了です。リモコン操作でエンジン始動の確認をしてください。

メーカー	ホンダ	車体型式	GP2
車種	フィット シャトル ハイブリッド	年式	H23.6~H27.3

フィット シャトル ハイブリッドでエンジンスターターをご使用されるお客様へ

エンジンスターターで始動を行うと、下記の動作が伴います

- ・自動的にエアコンの設定温度が 25℃に設定され動作します。
- ・外気温が低温時 約 7.5℃以下の場合、デフロスターも自動的に動作いたします

*降車する時、エアコンが OFF の状態でも、エンジンスターターでエンジン始動を行うと自動的にエアコンの設定温度が 25℃で動作します。

* J-97 II を使用した時の動作仕様であり、正常動作となります。

また、エンジンスターターでのエンジン始動に伴うオートエアコンの動作は、以下の操作で ON（自動動作する） / OFF（自動動作しない）を変更することができます。

● エンジンスターターでの始動時に伴う、オートエアコンの ON /OFF の設定方法

設定を行なうには、メカニカルキーが必要となります

<手順>

- ・キー（メカニカルキー）をキーシリンダーに差込み、10 秒以内にキーを ON の位置まで回し OFF に戻す操作を 5 回繰り返します

* 同じ手順を再度行なうと、エンジンスターターでのエンジン始動時にオートエアコンが自動的に 25℃に設定され動作するようになります。